



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2025年7月～2026年6月

会長 今井 武彦
副会長 福島和州太郎
直前会長 神保伊和雄

国際会長主題 「信念、愛、行動」
アジア会長主題 「信念と愛をもって行動しよう！」
東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
東新部部长主題 「「考えること」を止めないで進もう！」
クラブ会長主題 「今、この時、新たな歩を！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2025年9月例会（763回）

（強調月間 : EMC）

今月の聖句

すべて重荷を負って苦勞している者は、私のもとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよう。

（マタイによる福音書 11-28）

Come to Me, all you who labor and are heavy laden, and I will give you rest.

9月合同例会

日時 2025年9月9日（火） 18:00～20:00

場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール

会費 ビジター 1,500円、メンバー 1,500円

※欠席の方は 9/5 までに福島まで連絡ください

9月強調月間「EMC」について

会員増強事業『Extension and Membership Conservation』の略で、Eはクラブ拡張（新クラブ設立）、MCは会員維持（啓発・退会防止）及び新入会員獲得の意味。（福島 記）

HAPPY BIRTHDAY

9日 神保 伊和雄 20日 本多 良章

22日 今井 武彦

結婚記日おめでとう

該当者なし

第39回 東京YMCA インターナショナル・チャリティーランに協力しよう。

日時 9月27日（土） 場所 東京木場公園

東京・東京むかでクラブ合同例会プログラム

受付：松本数実（東京）・伊丹一之（むかで）

司会：池田麻梨子（東京）

開会点鐘・開会挨拶 渡邊 実帆（東京）

ワイズソング 一同

今月の聖句・感謝 佐々木行恵（東京）

ゲストビジター紹介 渡邊 実帆（東京）

YMCA報告・諸報告 司会

ハッピーバースデー・結婚記念日 司会

卓話：福音家族は世界を救う

カトリック東京教区司祭 晴佐久昌英

スマイル 神保伊和雄（むかで）

YMCAの歌 一同

閉会挨拶・閉会点鐘 今井 武彦（むかで）

最後に参加者全員で記念撮影をします。

2025年8月の記録（＊累計は期初からの24累計）

会 員 出 席 状 況			メーキャップ記録	スマイル	5,000円
正 会 員	7 名	出席(メネット)	0 名	福島和州太郎 8/26 第二例会	B F ポイント 現金累計 円
功労会員	1 名	出席(コメント)	0 名		切手累計
在籍者数	8 名	出席(ゲスト)	0 名		
出席(正会員)	4 名	出席(ビジター)	0 名	1名	リングプル 累 計 277.6 kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	5 名	8月出席率 71%	むかで基金 今月分 5,351 円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

8 月 本 例 会 報 告

東京むかでワイズメンズクラブ8月本例会は、8月19日(火)18:00より東京YMCA東陽町センター1階YMCAホールで開催されました。

コロナ禍で、野尻現地で例会を持つことが出来なくなり、以来、8月本例会は「キャンプソングを歌おう」とし、丸山もと子さん、田下昌人さんのピアノ、ギターの伴奏などのご協力で、野尻へ想い忘れ難い皆さんと共に、「トミソング」を楽しむ場としてまいりました。残念乍ら、この猛暑で、体調不良や不都合者が重なり、「キャンプソングを歌おう」を変更して、メンバーのみで、区、部等よりの要請事項や、日常の在り方等を、協議、意見交換をする場とし、食事はその後、に場を変えて頂くことにしました。

司会は神保伊和雄君、今井武彦会長による開会点鐘、ワイズソングと続きました。協議の前には、中学1年から大学4年まで野尻とお付き合ひされ、「野尻 水辺小屋の主」を自認する神保君のリードもあり、トミソング、1937年 富岡正男作詞作曲「山々高く」1938年作詞作曲の「楽しい生活」が自然と声になりました。90年近い時間が過ぎても、この日5人の力強い？懐かしい響きから、音楽家 富岡正男氏が創る音楽の力と、野尻の懐の広さを実感しました。【写真下：8月例会前半はYMCAホールにて開催】



協議は会長が準備した資料により実施されました。

- ・第39回東京YMCAインターナショナルYMCA・チャリティランについて、クラブとして、献金を10,000円を予定する。
- ・2025 災害スタディ 9月20日(土)10:00～14:00
クラブから今井、伊丹、神保が参加予定
- ・2026年度シニアY・Y・Yキャンプについて。担当の城井君より資料が配布されました。

開催予定 2026年10月～11月頃を予定する。ただし今回は、主催者として当クラブの人数不足等が指摘される中、桜美林大学福祉学部の谷内教授はじめ、同ゼミの皆様のご協力なしで、成功はなかったと考えられます。今後、他クラブの協力等も視野に入れ、検討する必要があると思われます。

- ・2026年度東日本区大会二日目に、城井君が立案、計画、実施した「津波石」が取り上げられ、石巻広域ワイズメン

ズクラブの清水弘一ワイズのプロデュースで、「津波石の教え石プロジェクト」の実績が発表されることになり、城井君がこれに対応。準備された資料が配布されました。

- ・会計報告 下記支払いが行われました。

東京YMCAへの印刷費、会場費	50,000円
野尻学荘協力金	50,000円

- ・その他

8月本例会のプログラムは、強調月間「戦略2032」について会長が説明、続いて長谷川君86歳の誕生日をお祝いしました。時計が19:30を回るころ、会長の閉会の挨拶に続き、閉会点鐘を行い、8月本例会を閉じました。



協議後は、席を近くのサイゼリアに変え、納涼会を行いました。【写真上：サイゼリアでの乾杯の様子】

二期に亘る東新部部長を務めた今井君、むかでクラブ会長二期続投を終えた神保君、更に書記としてご苦労の多い伊丹君への感謝の想い、先月入会された宮田君入会の歓迎等に乾杯をしました。目にしない、手際よい会長の仕切りから、部長時の苦労が伝わりました。(長谷川 記)
出席者：今井、神保、伊丹、長谷川、宮田

9月合同例会 卓和者のご紹介

カトリック東京教区司祭 晴佐久 昌英 氏

1957年 東京生まれ

上智大学神学部、東京カトリック新学院卒。

家族のことで悩んでいる人、教会のより良いあり方を探している人、人類の未来を憂いている人、など多くの方々のため、血縁を超えて繋がり、助け合う「福音家族」を実践する晴佐久昌英神父のメッセージです。多方面での活動、行動、発言は、「福音を説明する司祭でなく、宣言する司祭」として注目されます。(長谷川 記)

The 16th Kids World Cup に招かれて！

昨年のソウルも信じられないくらい暑かった。今年は韓国も日本と同じように厳しい暑さの中でした。8月初旬から10日間ほど滞在しましたがけれど厳しかったです。例年ですと“さすが大陸は違う”湿度の違いがある、空気が乾燥している、ジトジトしている感じがしない。でも今年は暑かった。地球が悪いのか、我々人間が悪いのか？

今年も ソウルYMCAの曹圭太 (Cho, Gyu Tae) 会長からの、キッズワールドカップに来るのか？と嬉しい優しい声が掛かりました。それは私にではなく、東京YMCAの小学生のサッカー交流チームのお邪魔ムシ(引率無責任お世話係の者)として来韓するかどうかと言うことなのです。老体に鞭を打っても参加しますと訪問したいと報告いたしました。



ソウルの金浦空港で東京チームと出会い、高陽市(ソウル市郊外)のYMCA 国際青少年文化センターで、可愛い名古屋チームと合流しました。大会内容は、今後の例会でYMCAのスタッフから詳細にわたって紹介してもらいましょう。今の若いひとは、特に小学生の時から外国の仲間達とのこのような交換の時間が持てる彼らがうらやましくも、頼もしく思えてなりません。老人は夢、若者は幻。むかし若かった者も今を楽しみたいです。今年も来年も！ (神保 伊和雄 記)

野尻ファミリーキャンプ参加報告

今年は、第88回野尻学荘キャンプに便乗させていただき、2025/8/12(火)～14(木)の2泊3日の野尻ファミリーキャンプを開催いたしました。

参加者は、むかでクラブより今井、今井メネット、本多(キャンプ場ディレクター)3名、神戸ポートクラブより幸田会長、大野勉・大野智恵ご夫妻、山田メンの4名 計7名でした。

初日8/12は、午前中は雨、午後曇り。午後4時に今井はキャンプ場到着。丁度その時間は、前日の11日から1泊2

日のアウトティングからの戻り時間でした。ボーイズ達は、雨のため大変な“苦難”を経験したとのこと。しかし、皆元気で戻ってきました。その日の夕食は、メインホールでボーイズ達と一緒に食事をしました。



8/13は、朝から太陽がまぶしく、ボーイズ達は、アウトティングの後片付けで洗濯

物満艦飾でした。

【写真上：お世話になった橋本キャンプ・マザーも一緒】

8時からグリーンチャペルでの礼拝に出席。9時から私たちは、2グループに分かれ、湖畔一周15.3kmウォークに挑戦。1グループは、神戸の大野ワイズ1人(時速6kmウォーク)、2グループは、14日到着の大野智恵ワイズを含めその他全員(時速不明ゆっくり)。

2グループは、途中、船着き場のそばのレストラン「舟小屋」で昼食を楽しみ、「像の道」を通って帰場。その後、全員で「まだらおの湯」で心身養い、夕食をいただきました。食後、ゲストハウスのリビングで懇親会。

【写真右：レストラン舟小屋にて(前列左幸田会長)】

8/14は、朝から黒姫・妙高が湖畔から見えた。旗揚げ、朝食、Duty、礼拝に参加し、神戸ポートクラブより、プルトップ約7kgをお土産にいただきました。



その後で神戸へ、千葉へと帰路に。今回の野尻も、若いエネルギーを沢山頂きました。 (今井 記)

YMCAニュース

【私達が描く2030年 — TOKYO YMCA VISION150 —】

多様な文化と人々が交差し、新たな価値が生まれる東京。1880年に銀座で産声をあげた東京YMCAは、2030年、150周年を迎えます。長い年月の中で、私たちは多くの人たちに支えられ乍ら、人と人を繋ぎ、社会に発信し、時に時代のパイオニアとしての役割を果たしてきました。これまで東京YMCAが手掛けてきたキャンプ、学びの場、ボランティア、国際交流などの活動とその手法は、先人たちから受け継いだかけがえのない宝です。いつの時代にあっても私たちの活動が一人ひ

とりの命を輝かせ、その人らしい成長がもたらされることを願って、これからも歩みを続けていきます。未来に向けた動画が現在、東京YMCAのHPから見る事が出来ます。ぜひ皆様ご覧ください。

【参加者募集】 出動！クリーンレンジャー

- ・みんなで楽しみながら街をきれいに。家族で、力を合わせて2.3キロの道のり、ごみを拾って街をきれいにしよう！指令に答えてポイントゲット！拾ったごみの量や内容でさらにポイントゲット！地球の環境を考える楽しい一日にしましょう。
- ・日時：2025年10月5日（日）9：00～14：00（軽食付）
小雨決行・荒天中止、集合・9：00、開会式・9：30、スタート・10：00
- ・集合：江東YMCA幼稚園（江東区石島3-15） アクセスマップはこちら
- ・解散：東京YMCA東陽町センター（江東区東陽2-2-20） アクセスマップはこちら
- ・参加費：無料 ・持ち物：水筒（水分）
- ・対象：ファミリー又は成人を含むグループ※5～6人
- ・申込：9月2日よりお申し込み下さい。※定員になり次第締め切り（本多 記）

会 長 通 信

8月は、酷暑の日々でした。9月も暑さが残るとの予報です。心身第一で、ゆっくり行きましょう。

9月9日（火）は、東京クラブとの合同例会です。今年度は、他に1月、4月の計3回の合同例会を予定しています。新たなチャレンジです。

9月20日（土）は、YMCA東陽町センター主催での「2025災害スタディ」、9月27日（土）は、東京YMCA主催の都立木場公園での「チャリティーラン」と、行事が目白押しです。

現在、東新部では、在京ワイズメンズクラブとYMCAとの協力関係強化が、テーマになっております。当クラブも、出来る範囲、出来る人が、この方針に沿い各種行事に参加しましょう。（今井 記）

8 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は8月26日（火）18:00よりZoom方式で開催。主な協議、確認事項は以下の通りです。

- 1 ブリテン8月号の発行について
- 編集担当者は長谷川君。9月本例会は東京クラブが幹事で行う合同例会に参加、**第二火曜日9月9日（火）**となる。原稿締め切りは8月31日（日）とする。規定原稿以外：「仮 韓国訪問記」 神保君、「野尻ファミリーキャンプ参加報告」 今井君 他

- 2 合同例会の打ち合わせを8月28日（木）にZoomで行い各役割など具体的に協議する。
- ・卓話者謝礼は20,000円とし、負担額を協議。
 - ・会費は1,500円（お弁当代）で本例会前に済ませる。
- 3 東陽町センター主催 2025年災害スタディ
9月23日（土）10:00～14:00 今井、伊丹、神保が参加。
- 4 第39回東京YMCAチャリティーラン
9月27日（土）10:00～14:00 木場公園特設コース
チーム参加費用は100,000円で、派遣しないクラブとして15,000円寄付要請。クラブは協議の上、要請に応える。東京クラブはチームを派遣。（長谷川記）
出席者：今井、伊丹、長谷川、福島

8月会計報告・リングブル報告

1. 月間収入・支出合計		期間 8/1～8/31
口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	50,000円	0円
活動基金部	5,351円	0円
■月次収支合計		： +55,351円
■現預金残高（現在）		： 618,170円
（収支の主な内訳）		
・経常収入：会員会費		50,000円
・活動基金収入：スマイル		5,000 円、利息 351円
・経常支出：		なし
・活動基金支出：		なし（福島 記）

2 プルタブ 8月預かり分

8月のプルタブ報告は、久しぶりにうれしいものでした。市川市の岩間芳子様から250g のお届け、感謝です。また、神戸ポートクラブより野尻キャンプ場経由で、10.0kg のお届け、今井会長運搬ご苦労様でした。皆様に支えられている東京むかで、次なる目的に向かって小さな努力を続けましょう。 **8月預かり分計 10.25kg**（神保 記）

編 集 後 記

精神科の病を経験した人やその家族の経験知が、医療スタッフ専門職の知識と対等と考え「共に考え、行動しよう」の理念下、対応にあたる。息の長い活動、その存在が、不安な状態下にある患者に、大きな安心感を与える、と云う。イタリアでは全国の精神科病院を撤廃した、と聞きます。長い間、双極性精神障害に苦しむ者と共にある自身にも「・共に加わる・」 前向きなことが、真夏の正夢であって欲しいと願う、猛暑の中の時間です。ブリテン9月号をお届けします。お身体ご自愛ください。（長谷川 記）